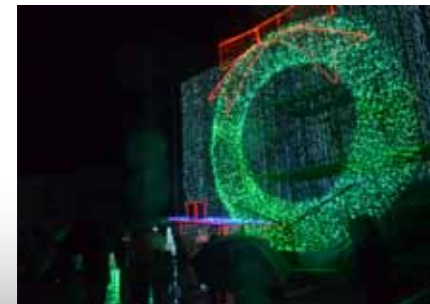


こばやし秋まつりの様子は  
Youtube 小林市公式チャンネルで公開中!!

11月23日にJR小林駅前で行われた「こばやし冬まつり2015」を皮切りに市内各地をイルミネーションが彩っています。野尻地区では、国道268号沿いの各家庭や商店が思い思いの電飾を設置。約2キにわたり70万個以上の電球が人々の目を楽しませています。須木地区では、旧鳥田町小にイルミネーションが登場。鳥田町活性化委員会とすきむらんどイベント実行委員会が主体と

なり、栗、ゆずやままこ滝をモチーフにした手作りの光のオブジェが校庭や校舎を鮮やかに彩っています。

【場所・点灯時間・期間】▼小林（小林駅前ロータリー）18時～22時、（駅南公園）18時～21時、1月8日まで▼野尻（国道268号沿い野尻町商店街）17時30分～23時、1月9日まで▼須木（鳥田町小学校跡地）18時～21時、1月10日まで



14 小林こばやし冬まつり2015の点灯式 15 須木大つり橋をモチーフにしたイルミ 16 小林駅南噴水公園でも点灯 17 野尻のじりまちあるき。市内外から約70人が参加しました。18 須木プールには船の形をしたイルミも。19 野尻のじりまちあるきの参加者も飾りつけをしました。20 野尻野尻庁舎には、日本一大きい直径5mの3Dイルミネーションリースを設置。21 須木鳥田町小の体育館を飾りつけ



1パレードこども神輿（三松小学校） 2 フェスティバル Break girls 3 フェスティバル K.N.S（小林看護医療専門学校） 4 農畜産まつり「こすもす大鍋」 5 姉妹都市能登町物産 6 木育フェスティバル2015 7パレード神輿奉納ほぜ夫婦神輿 8 パレード稚児行列 9フェスティバル Kid'sB 10フェスティバルじっとしちゃんお連 11 小林プライダルコレクション美容組合 12 総踊り 11団体約363人参加 13フェスティバルガッツイ小林PR隊全員集合

7	6	1
9	8	3 2
11	10	5 4
12		
13		

Photo Topics  
02 小林の冬に輝く  
イルミネーション

		14
		15
19	18	16
20		17
		21

Photo Topics  
01 パレードや総踊りに1972人が登場  
こばやし秋まつり2015





肥後市長と同部会会員の皆さん。川子さんは「次は、もっと多くの人が参加できる体制にしていきたい」と話していました

### 商工会議所女性部会が ダンスパーティの益金を寄附

12月9日、小林商工会議所女性部会が11月に開催したチャリティダンスパーティの益金の一部を市に寄附しました。同部会の川子カズエさんは、「ダンスを通して地域に活力ができればと思い開催しました。今回の寄附金は、市のさまざまな事業に活用し、大切に使ってほしい」と話していました。



前田副市長（左）と近藤さん（右）。いただいた寄附金は、野尻中学校の備品などの購入に活用します

### 子どもたちの教育のために 東麓の近藤ミチ子さんが寄附

12月9日、野尻町東麓の近藤ミチ子さんが市に100万円を寄附しました。生前に「母校である野尻中の生徒のために役立つものを寄贈したい」と話していたご主人の意思を受け継ぎ寄附。近藤さんは「主人の思いを届けることができ嬉しい。子どもたちの教育に役立ててほしい」と話していました。

### 3年間の集大成を披露 西高調理科3年が成果発表

12月5日、小林西高調理科3年生の学習成果発表会と試食会が同校体育館でありました。会場では、メニューの考案から調理まで半年かけて作ってきた和洋中42作品を披露。同校3年の永峯広樹さんは「この経験を生かし、卒業後、料理人として活躍したい」と話していました。



生徒たちは、「古都継承」や「大和が奏でるおもてなし」などそれぞれのテーマを決め個性溢れる料理を作っていました

### 小中学生がクロカンでリレー 起伏のあるコースで速さ競う

12月6日、市総合運動公園クロスカントリーコースで、第3回クロスカントリーリレー大会が開催されました。市内外の小中学生31チーム205人が出場。陸上競技場をスタート・ゴールとした個人、リレーの4競技が行われ、選手たちは起伏の変化に富んだコースで速さを競いました。



雨の中で行われた競技。男子駅伝の部では、小林中陸上部が優勝するなど市内小中学生が活躍を見せました



平野代表取締役頭取（左）と肥後市長（右）。具体的な取り組みについては、今後、協議を重ね検討していきます

### 創業や事業拡大などを支援 宮崎銀行と連携協定を締結

11月27日、地方創生の取り組みをまとめた「てなんどこばやし総合戦略」に基づき、(株)宮崎銀行と連携協定を結びました。市と銀行が情報を共有し連携して、創業に対する融資や事業拡大の支援。同社平野亘也代表取締役頭取は、「未来に希望を持てる地域づくりに貢献していきたい」と話していました。



女声コーラスは、昭和50年に結成。演奏会やコンサート、市内の福祉施設などを訪問し歌声を披露しています

### 小林女声コーラスが 40周年記念演奏会を開催

11月29日、小林女声コーラスの結成40周年記念演奏会が文化会館で開催されました。市内外から500人が来場し、女声コーラスのほか、市民吹奏楽団やオカリナサークル「すみれ」の演奏29曲を楽しみました。代表して池田順子さんは「皆さまに感謝の気持ちを込めて歌いました」と話していました。

### 市民生委員児童委員ら 姉妹都市能登町に視察研修

11月25日、26日に市民生委員児童委員協議会が能登町に視察研修に行きました。同協議会の委員ら約100人が参加。能登町同協議会などの取り組みなどの講演や意見交換会などが行われました。大山範昭会長は「今後も、お互いに情報交換しながら課題解決を目指したい」と話していました。



講演を聴く委員ら。研修の前には、能登の伝統芸能「弥栄太鼓」なども披露され、委員同士の交流も深めました

### 三松中PTAがダブル受賞 九州・全国で功績認められる

11月27日、三松中学校保護者と教職員の会が九州ブロックPTA協議会長表彰と文部科学大臣表彰の受賞を市長に報告しました。同会の新田哲也会長は「保護者や先生はもちろん、地域住民が一緒になって行ってきたからもらった賞です。今後も、継続して活動していきたい」と話していました。



PTA会員とそのOBで構成されている「おやし学級」など地域ぐるみの取り組みが認められ、今回、受賞にいたりました



## 小林ハンド九州大会出場を報告

12月2日、小林ハンドボールスポーツ少年団が市長を訪問し九州大会出場を報告しました。同大会は12月



18日から20日にかけて鹿児島県始良市で開催。真方隆主将は「感謝の気持ちを持って、力を合わせて優勝を目指します」と話していました。

## 野球スポーツ少年団が奉仕作業

12月5日、スポーツ少年団野球部会12チームの6年生が、交流試合を行い、その後、緑ヶ丘公園市営野球場の清掃を



しました。団員や保護者ら約100人が参加し、グラウンドの整備や球場周りのごみ拾いや落ち葉拾いを行いました。

## マーチングバンド九州大会で銀賞

12月9日、細野中吹奏楽部と小林ジュニアマーチングバンドが合同バンドで九州大会での銀賞受賞を市長に報告



しました。同中3年中嶋碧海部長は「練習の成果を全て発揮できた。音楽で地域を元気にできるようながらばります」と話していました。

## 市立病院でクリスマスコンサート開催

12月12日、地域医療を考える会と市立病院共催のクリスマスコンサートが市立病院で行



われました。ピアノやバイオリンの演奏、もみのき保育園の園児らによる歌や合奏を実施。同病院の入院患者やその家族ら約60人は癒しの時間を過ごしました。

## 愛の訪問コスモス会が厚生労働大臣賞を受賞

12月18日、愛の訪問ボランティアコスモス会が厚生労働大臣賞の受賞を市長に報告しました。平成10年の設立以来、高齢者訪問や募金活動など長年の献身的な活動が認められ受賞にいたりしました。同会野辺悦会長は、「今後も、地域ボランティア活動を継続していきたい」と話していました。



愛の訪問ボランティアコスモス会は、現在、会員を募集しています。入会希望の人は、社会福祉協議会（TEL 23-3466）まで

## ふるさと納税の返礼品にも (株)APPマンゴージュレ開発

12月18日、誘致企業の(株)APPが宮崎県産のマンゴーを100個使用した新商品「マンゴージュレ」を市長に披露しました。この商品は、市のふるさと納税の返礼品にもなっています。同社野元宏二代代表取締役社長は「この商品で小林のマンゴーの付加価値がさらに上がってくれば」と話していました。



平成27年に作られたマンゴージュレは、小林産マンゴー100個。現在、首都圏をはじめとして販路を広げています



肥後市長（左）と香川学部長（右）。今後、活動のテーマを検討し、畜産を基軸とした地域循環型農業の推進などを進めていきます

## 官学連携で地域の発展めざす 宮崎大農学部と連携協定締結

12月14日、市と宮崎大学農学部が連携協定を締結しました。それぞれの資源や機能などの活用を図り、幅広い分野で協力し地域の発展を目指すことが目的。同校の香川浩彦学部長は「市と協力して課題を解決し、地域活性化のために成果をあげていきたい」と話していました。



西部電気工業の宮川一巳代表取締役社長（左）と肥後市長（中）、朝長支店長。協定は、NTTは県内初、西部電気工業は全国初です

## NTT西日本、西部電気工業と情報化の連携協定締結

12月16日、市とNTT西日本宮崎支店、西部電気工業(株)が情報化に関する包括連携協定を締結しました。今後、ICTを活用し、地域情報化を進め、住民サービスの向上のための事業を検討・実施します。NTT西日本の朝長和彦支店長は「地域活性化や住民福祉の充実に貢献したい」と話していました。

## 教育の推進に取り組む 横健一郎さんが教育委員長に

12月11日、市は横健一郎さんを教育委員に任命しました。同日開催された教育委員会臨時会で教育委員長に就任。横委員長は、「これまでの経験や知識を活かして、教育長はじめ教育委員の皆さんと力を合わせて小林の教育の推進に取り組んでまいります」と力強く話されていました。



横委員長は、宮崎県医師会の代議員や西諸医師会の会長、小林看護学校の校長などを歴任されています

## ゆうちょ貯金箱コンクールで 杉元大志さん県内唯一の入賞

12月15日、ゆうちょアイデア貯金箱コンクールで「すてきなデザイン・アイデア賞」を受賞した三松小1年杉元大志さんの表彰式が行われました。同コンクールには、全国から83万点が出品され、県内で入賞したのは杉元さんのみ。作品は、2月まで東京や福岡など全国6カ所で展示されます。



杉元さんは、「旅行で行った沖縄で拾った貝殻やサンゴがかいじゅうに見えたのでそれを貯金箱にしました」と話していました